

2 動名詞

動名詞は動詞の原形に **ing** をつけたもので、動詞の働きだけでなく名詞の働きもする。次のようなことから、動名詞が動詞としての性格をとどめていることがわかる。

saving energy (エネルギーを節約すること)

動名詞 **saving** が目的語 **energy** を伴っている。

being rich (金持ちであること)

動名詞 **being** が補語 **rich** を伴っている。

rising early (早く起きること)

動名詞 **rising** が副詞 **early** によって修飾されている。

動名詞が目的語や補語を伴ったり副詞によって修飾されたりするのは、動名詞が動詞としての働きをしていることを示している。

〈1〉 動名詞の用法

動名詞には名詞的用法と形容詞的用法がある。

152. 動名詞の名詞的用法

- 1. **Missing** the bus means **waiting** for two hours.
- 2. My hobby is **taking** pictures of trains.
- 3. I'm sorry for **being** late.
 - 1. そのバスに乗り遅れると2時間待たなければいけなくなる。(そのバスに乗り遅れることは、2時間待つことを意味する。)
 - 2. 僕の趣味は列車の写真を撮ることです。
 - 3. 遅れてすみません。

動名詞は「～すること、～であること」という意味で、文中で主語・目的語・補語・前置詞の目的語として用いられる。

(1) 文の主語として

例文1. の **Missing** は文の主語。the bus を目的語として伴っている。

注意 動名詞句が長い場合は後ろに置き、形式主語 **it** を用いる。

*It was hard **getting along with the neighbors.***

(隣人たちがうまくやっっていくのは難しかった。)

[It=getting along with the neighbors]